

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【1. 施策名】

施策コード	021-02	基本施策	住民自治の推進	所管部局	地域振興部
施策名	コミュニティ活動の支援			主担当課	市民活動支援課
				関係部局課	生涯学習課
施策の目標	地域コミュニティリーダーの養成や地域のコミュニティづくりへの支援により、住み続けたいまちづくりを目指します。				

【2. 施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など

住民が相互に助け合う温かい地域社会を実現するには、地域コミュニティの再生が必要である。そのため、地域の祭りなど伝統文化の継承や地域の自主的なコミュニティづくりを支援するとともに、市民公益活動団体等の地域課題の解決に向けて、自主的・主体的に取り組む活動を支援する。
また、コミュニティ活動の中心となる地域公民館などの整備や地域のコミュニティ活動リーダーの養成講座等を行い、地域活動を行う人材の育成を支援する。

【3. 施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実 績					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
コミュニティ活動リーダー育成のための年間公民館講座数	講座	27	55	65	/	/	/	29
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
地域の抱える諸課題解決等のために公民館が開催する講座数	地域課題の解決等のため全公民館（29館）でコミュニティ活動のリーダー育成等の講座の開催を目指す。							
施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実 績					目標値 (H28)
ながのまちづくり活動支援事業補助金の応募団体数	団体	32	29	25	/	/	/	30
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
ながのまちづくり活動支援事業補助金の応募団体数	市民公益活動団体等のまちづくり活動支援事業補助金の応募団体数の増加を目指す。							
25年度の取組内容実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ながのまちづくり活動支援事業について、20団体の活動に対し、総額5,425千円の補助を行った。 ・コミュニティ助成について、10団体の用具等の整備に対し、総額24,100千円の助成を行った。 ・コミュニティ活動用具整備事業補助金について、3団体の用具等の整備に対し、総額826千円の補助を行った。 ・地域公民館の新築・増改築・補修に係る経費について、57館について補助金を交付した。また、公民館では地域の抱える課題解決等のために、地域におけるコミュニティ活動リーダー育成等の講座を65回開催した。 							

【4. 総合評価】

総合評価（目標値に向けて）	順調
評価の理由・説明等	
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	都市内分権の推進、市内で活動するNPO法人の増加などにより、市民には、地域活動やボランティア活動を通じて、社会貢献や自己実現の気運が高まっている中で、コミュニティ活動の活性化につながる各事業は、地域住民にとって、必要な支援となっている。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	各事業の助成や補助により、連帯感が高まり、地域のコミュニティ活動の活性化に繋がっている。また、ながのまちづくり活動支援事業の補助を受けた団体のうち、9割の団体が現在でも活動を続けている。さらに、地域におけるコミュニティ活動リーダーが育ってきており、引き続き、住民が相互に助け合う温かい地域社会の実現を目指す。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	「まちづくり活動支援事業補助金の応募団体数」は、やや減少しているが、「公民館講座数」は、目標値に達しており、順調に事業を展開している。

【5. 今後の展開】

課 題	課題解決に向けた具体的な取組
1 地域公民館建設事業補助金のあり方の検討	予算に限りがあるなかで、より多くの地域公民館に利用してもらえよう、対象経費、補助対象の見直しを含め検討が必要である。
2 地域で抱える課題や市民ニーズは増えており、市民の自主的なまちづくり活動が、今後、ますます拡大していくことが必要である。	必要に応じて補助金制度の見直し等を行い、市民によるまちづくり活動が、さらに拡大していくように取り組んでいく。
施策展開の方向性 (H26年度以降)	複雑化・多様化する市民ニーズが増加していることもあり、コミュニティ組織や市民公益活動団体等の果たす役割は大きい。本事業は、組織・団体の自立や市民公益活動の活性化のためには必要な事業であるため、必要に応じて補助金制度の見直しを行い、自主的な市民公益活動が、さらに拡大していくように取り組んでいく。また、地域住民の自治活動や社会教育活動の拠点となる地域公民館の整備や、地域のコミュニティ活動リーダーの育成を行い、地域の活性化を目指す。

【6. 施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 [事業区分] 担当課名	事務事業の状況									
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
1	コミュニティ助成 [補助金・金銭給付事業] 市民活動支援課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		コミュニティ活動に直接必要な用具等の整備について助成を行う。 (助成限度額250万円)					平成26年度は、10件の助成を行っているが、まだ38件の要望がある。要望数は、今後も増加することが予想される。				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	A	B	A	B	継続	17,068	16,878	26,376	29,864
2	コミュニティ活動用具整備事業補助金 [補助金・金銭給付事業] 市民活動支援課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		コミュニティ活動に直接必要な用具等の整備について助成を行う。 (補助限度額30万円)					平成16年度の事業開始から、平成25年度まで、62団体に対し、総額15,863千円の補助を行った。				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	B	B	B	B	継続	900	900	826	900
3	ながのまちづくり活動支援事業 [補助金・金銭給付事業] 市民活動支援課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		市民の自主的なまちづくり活動に対して、資金面で支援する。					平成16年度の事業開始から、平成25年度まで、214団体に対し、総額78,883千円の補助を行った。				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		C	A	A	B	A	継続	11,910	11,584	9,327	11,897
4	地域公民館建設事業補助金 [補助金・金銭給付事業] 生涯学習課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		地域公民館の新築、増改築・補修に係る経費について補助を行う。					新築3館、増改築・補修については54館について補助金を交付した。				
		事業の分析結果					年度別事業費(千円) (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	A	A	B	B	継続	79,779	36,511	51,075	46,338

